

学年だより

令和2年4月27日

広島市立美鈴が丘高等学校 2学年会

～生徒・保護者版～

登校日が取りやめになり、自分で自らをコントロールする必要性が高まりました。少しでも早く安心して暮らせるようにするため、今はひたすら我慢しましょう。体調と生活リズム・学習習慣を維持して、再開後の学校生活に備えてください。

1. 今後の予定

5月7日(木)から再開予定 各教科の授業などで課題提出

ただし、今後の状況によっては変更の場合もあります。ミッターメールやホームページに注意しておいてください。

2. 家庭での生活について

「健康観察カード」を用いて、毎日検温し、再開時には忘れずに持参してください。

その他、前回の学年だよりに載せた内容を再度確認してください。

3. 進路意識について

平常時は授業・復習・予習や部活動のため、進路に関する調べ学習をする時間が十分にとれません。今がチャンスです。将来就きたい職業や学びたい学問についてインターネットなどで調べたり保護者・先輩などに相談したりしてみましょう。6月には教科登録もあります。他人に同調するのではなく自分で考えて自分にふさわしい選択をしましょう。

4. 保護者の皆様へ

やむを得ないこととはいえ登校日が取りやめとなり、保護者の皆様には益々負担をおかけすることになりました。非常時のため、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

仕事・家事・子育て・介護等多くの問題に直面し大変な思いをされていることと存じますが、このような時だからこそ、親が困難に立ち向かう姿を見せながらお子様との関わりを深めてください。関わり方はTPOで様々ですが、代表的なものを5つ挙げておきます。

○子どもと将来について話し合う

保護者とよく話をしている生徒は、進路に対する意識が高くなる傾向にあります。受験直前に慌てないで済むように、日ごろから将来について話をしてください。

○子どもの進路についてより関心を持つ

「大学や入試の仕組みがよく分からないから、子どもに任せます」と言われる方もいらっしゃいますが、休み中にお子様の希望進路について話し合い、何か1つでも調べてみてください。

保護者の真剣な姿勢がお子様を成長させます。

○教科書やノートを見る

単に、成績や模試、定期テストの点数だけではなく、教科書やノートでお子様の努力を見てください。そして「自分も高校時代は勉強に苦労した」などと具体的に話してあげてください。

もちろん「こんな簡単なものができないの?」といった言葉は禁句です。

○ルールの大切さについて話す

子どもは身近な大人である保護者の言動を見て育ちます。人間形成の重要な時期です。ニュースなどを話題にして社会の一員として守るべきルールを話し合ってください。

○子どもと一緒に食事をとる

一緒に食事をとることで家族のきずなは一層強まります。たとえこれといって話すことがなくても、食卓を一緒に囲むだけでもよいのです。多感な高校時代だからこそ、家族みんなが集まる場としての食卓を大切にしてください。

美鈴が丘高校校訓

進取 友愛 節度

